

大学調べについて

先週末、多くのテレビニュースは今季一番の寒気による雪情報と大学入試センター試験を報じていました。幸いなことに、雪による交通機関の大きな乱れもなく、センター試験が実施され、本校3年生も無事受験することができました。詳細は1月16日(月)に配付された進路指導室通信をご一読して下さい。ただ、急激な気温の変化もあって、最近体調を崩している人やインフルエンザに罹患する人が目立つようになってきました。健康管理に今まで以上に気を配って下さい。

話は変わり、私が大学生のときの話ですが、通っていた学部(理学部物理科)は資格取得として教員免許を、最大4種類(中・高理科、中・高数学)取得することができる全国的に珍しい学部でした。通常入学した年度のカリキュラムは4年間続くはずなのですが、大学の教授の勝手な都合で授業が移動し、物理学科の必修科目と教員免許取得の必修科目が被ってしまいました。おかげで私の4年間で教員免許を4種類とる計画が破綻してしまいました。私は猛抗議をしました。その時の大学の教授の一言が『授業時間が変わらないとは言っていない。確認していないお前が悪い。どうしても取りたいなら大学院に行け』です。大学のパンフレットにも最大4種類の免許が取得できると明記しているのにも関わらず、この横暴さにはさすがに驚きすぎて言葉も出ませんでした。しかも大学院に2年間通うことになれば、さらに学費もかかり金銭的にかなりの負担がかかります。通信大学や他大学の開講科目で代用しようとも考えました。しかし、ただでさえ講義や実験を無理して時間割に組み込んでおり、時間的な余裕がなかったのもあり、結局渋々大学院に進学することにしました。

自分の意志と反した形での進学でしたが、大学院ではより専門的な勉強や研究に力を入れることができ、学費の補助を受けることができる成績をとることができました。また、教員採用試験の勉強時間も十分にとる余裕が生まれ、無事試験に合格することもできました。“人間万事塞翁が馬”という諺もありますが、大学院に進学した当初は教授を恨みもしましたが、結果的に進学して良いことの方が圧倒的に多かったと思います。

ただ、今にして思うと高校時代に大学について十分に調べていなかった事をとでも後悔しています。パンフレットには資格取得が明記されていても、資格取得に必要な単位修得が容易でない場合もあります。また、大学院に進学してから他にも興味ある研究分野がたくさんあることを知りました。もっとも以前から知っていれば・・・だから、”今この時期から”大学について調べておくことがとても大事だと思います。

3学期に大学の学部学科研究をしていきますが、調べて終わりではなく自分がこの大学に行ったらどう過ごすのか、なにを学ぶのかなど具体的なイメージを持ってもらいたいと思っています。具体的なイメージや目標は勉強していくモチベーションになります。なにがなんでも入りたいと思える大学を探せるよう、担任と一緒に悩んでいこうと思っています。

(海道)

学部学科研究④

学部選びの決め手 まとめ

文学部のような「学問型の学部」なのか、看護学部のような「専門型の学部」なのか。それぞれ長所と短所があるので迷うかもしれません。迷った場合はまず**専門型の学部**について調べ、**興味のあるなしをはっきり**させてみてはどうでしょうか。

例えば文学部に進んだあと、友人の話などがきっかけとなり看護師に興味をわいた場合、一度中退し再受験となってしまいます。言い換えれば、**専門型の学部**からつながる職業は、高校在学中に希望していないと間に合わなくなります。

そのため、大学に進学してからでは間に合わない**専門型の学部**については常に情報のアンテナを立てるように意識し、将来なりたいと思うことが絶対にないと確信するまで注意する必要があります。

【専門型の学部リスト】

① 自然科学系の一部

・工学(電子、電気、機械、材料化学、建設、建築、情報等) ・医学 ・歯学 ・薬学
薬学は薬剤師になる場合は6年制です。それに伴う学費や進級率も調べてください。
工学系はそれぞれの学科の研究内容を調べてください。大学によって違いがあります。

② 教育学部(小学校教諭)

教育学部は内容が多岐にわたります。小学校教諭を取得する学科を中心に、幼稚園教諭や中高教員をめざすコースもあります。なかには、幅広い教養を身につけ教員を目指さない学科もあります。小学校の先生の各県の採用試験に合格する必要があります。教員採用試験の倍率などの状況も調べておいてください。また知識のみならず人格、体力の向上を図り続ける必要です。

中高の教諭は様々な学部で免許取得できるため大学進学後に目指すことも可能です。小学校教員の免許を手にできる学部は限られていますので、高校時代に強く意識しておくことが必要です。

③ 看護・医療系

・看護 ・理学療法 ・作業療法 ・臨床検査 ・診療放射線 ・臨床工学 ・歯科衛生 ・視能訓練 等
看護・医療系は、人の役に立つ仕事です。その分、責任を伴う仕事でもあります。看護医療系は高校在学中に信念をもって志望して欲しい職業です。志望動機・人間性が求められます。

④ 家政・福祉系統

・保育 ・幼児教育 ・栄養 ・福祉
就職状況を調べておいてください。また、就職後の待遇・職場環境も調べておいてください。体力面や精神面でハードなこともあり、また、待遇面において不満に思い離職する場合があります。

最後に

「専門型」の学部とつながる職業について、常にアンテナを立て意識をしていくなかで、興味をわいてくるものが存在しない場合は「学問型」に向いていることがあります。専門型が有利に見えるかもしれませんが、大企業への就職や高収入をつかむ人は学問系の学部出身者が多いのも事実です。

高校を出て専門型の学部に進み、目的を絞るのも一つの生き方です。一方で、大学で見識を広め、社会に出てから目的を絞るのもまたひとつの生き方です。

いずれを選ぶにしても「好き」、少なくとも「苦にならない」ものしか長続きしません。資格があれば有利と考え、看護などの専門型を打算で選ぶと必ず実習や学習で挫折します。病気の人を助けたいという熱意・使命感がなければ続かないのです。

以上を参考に失敗しない学部選びをしてください。